

2 平成30年度教育目標・運営方針

(1) 教育目標

スペシャリストの育成

スペシャリストとしての基礎力（学力・人間力）の充実

学力・人間力

- 1) 自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力
- 2) 自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- 3) たくましく生きるための健康・体力

(2) 具体的な運営方針

生徒の「知・徳・体」をバランスよく育み、将来、**社会人としてたくましく生きていくことができる総合的な人間力の育成**

(知)

(徳)

(体)

基礎学力と技術・技能・創造力の育成

豊かな人間性の育成

健康な心身の育成

- ・分かる授業
- ・毎時の指導目標（生徒に変化をもたらすことができているか）を明確にした授業
- ・授業に意欲的に取り組む姿勢の確立
- ・普通科目と専門科目とのバランスの確保
- ・ものづくり教育の推進
- ・資格取得の重視
（専門国家資格、各種検定試験）
- ・他団体との連携
大学・高専・企業・中学校・北上川流域ものづくりネットワークとの連携
（出前授業・講演会等）
- ・生徒の活躍の場設定
（ホット競技大会、ものづくりコンテスト）
- ・実験・実習での創意工夫重視

- ・明るい挨拶と気品のあるマナーの育成
- ・頭髪・服装指導の徹底
- ・特別支援を必要としている生徒への指導・援助と早期解決（チームで対応）
- ・生徒会活動・委員会活動の活性化
- ・明るく楽しい学校を生徒自ら作り上げる指導
生徒の自主性、企画力、実行力の育成を図り、「自治」の精神を養成
- ・ボランティア活動の充実
- ・全校集会や学年集会・科集会等の機会を生かしての道徳教育の充実

- ・部活動の活発化
顧問・担任・教育相談等の連携による一丸となった指導
- ・部活動による人間関係力形成
- ・実習を通して工業人としての安全教育の徹底
- ・交通ルールの遵守及び人命尊重教育の推進
- ・食育・服育の推進
- ・保健・安全衛生教育の推進

自立教育（キャリア教育）の計画立案と実践

目指す学校像

「18歳の自立」

- ・将来の生活設計が確立した**就職**
- ・将来の目的意識を明確にした**進学**

重点目標

- ・進路実現（進路達成率100%）
学びへの意欲・ふさわしい身なり・資格取得・部活動